

募集しています!

あて先：〒564-8550（住所不要）
吹田市 都市整備室 景観担当
メール：tosiseib@city.suita.osaka.jp



市内の魅力的な風景やまちなみを切りとった写真や絵画をお寄せ下さい。応募いただいた作品は、市のホームページへの掲載や秋に開催予定の作品展などで展示します。

応募方法：1.タイトル、2.撮影（描写）場所（どこから見たどんな場所かできるだけ詳しく）、3.撮影年月、4.その風景に対するあなたの思い、5.お名前、ご住所、連絡先を記載の上、写真はA4、絵画はB4サイズ以下で郵送、直接持参してください。（画像データの場合はEメールも可）

（注）提出いただいた作品はお返してできません。

締切：平成23年9月22日（木）当日消印有効

なお、作品展の日程等については、決定次第お知らせします。

平成23年度「景観カフェ」のご案内

今年度からスタートした景観カフェですが、参加いただいた方からのご意見等を参考にさせていただき、今後もみなさんが気軽に参加していただける景観カフェを開催したいと考えています。

以下は、現在予定している次年度の景観カフェです。

- 景観カフェ～まちの色をみてみよう～ **5/18(水)午後 開催決定!!**
まちなみを見学し、その後色彩について学び、おしゃべりしていただきます。色彩の専門家からのお話も聞けますよ!
- 「小学生」対象 景観カフェ～まちをつくろう～
小学校3年生以上を対象に、まちなみを見学して、簡単な模型を用いて景観まちづくりを体験する3日間の連続講座です。保護者の方も同伴していただけます。
- 景観カフェ 連続講座
前号でご紹介しました「景観デザインマニュアル」を使った全5回の連続講座です。
詳細は決定次第、市報等でお知らせします。他にも「こんな企画をして欲しい!」といったご要望等あれば、気軽にお寄せ下さい。

景観まちづくりに関するお知らせ

- 3/1～9/22 市内のまちなみ写真・絵画の募集
(最近の写真だけでなく昔の写真も歓迎です!)
- 4/1～5/31 景観まちづくり活動補助金申請受付
- 5/18(水) 第3回 景観カフェ～まちの色をみてみよう～(詳しくは市報4/1号を)

～編集後記～

3月はみなさんにとってどんな季節ですか?市内ではだんだん桜のつぼみが膨らんできています。吹田市は景観まちづくり条例を施行してから2年が経とうとしています。今後、桜のように、市内で今ある景観まちづくりの芽がたくさん出て、たくさん咲いていって欲しいなと思います。

いいでしょこのまち通信



発行：吹田市 都市整備部 都市整備室（景観担当）

第3号

平成23年（2011年）3月1日

住所 〒564-8550 吹田市泉町1丁目3番40号
電話 06-6384-1968（直通）
FAX 06-6368-9901
メールアドレス tosiseib@city.suita.osaka.jp
ホームページ http://www.city.suita.osaka.jp/

「第2回 景観カフェ～まちあるき編～」を開催しました

前号でお知らせしましたとおり、昨年12月8日（水）に開催し、当日は募集人数を超えるたくさんの方々にご参加いただきました。阪急山田駅を出発し、王子住宅を通り、『いいでしょこのまち賞』を受賞した高町台住宅地を見学しました。

王子住宅は、石積みや塀で囲われ、家の中から庭を楽しむ日本庭園風の造りの住宅が多いのですが、庭の樹木が道路側からも十分見えるほど育ち、「緑が多い」という印象を受けました。

高町台住宅地は、西洋風庭園のようにオープン外構で、どのお宅も緑が豊富で、まち全体に統一感がありました。擁壁と道路の20cmほどのわずかな空間にもお花やオブジェを置き、工夫されていました。



参加者は、素敵なまちなみを前に熱心にメモなど取られていました。



和気あいあいと、たくさんの意見が飛び交ったおしゃべりタイム。



今日は良いところを見すぎたとおっしゃっていた藤本先生。

その後、山田市民体育館に移動し、テーブルにわかれて感想などをお話し合いいただき、最後に、各テーブルで出された意見を発表しあいました。「もっといろいろ見て、みんなで協力して、どういうまちにしていけるのかを考えないといけない」、「みんながきれいにしているので、自分もきれいにしようという意識の高さを維持しているのがすばらしい。」といった意見が出ました。

最後に総括して、吹田市景観アドバイザーの藤本先生から、まちなみを美しく見せるためのポイントとして、①お隣の良いところをまねるなど連続させる、②手をかけていればその気持ちが伝わってくる、③自分の敷地だけでなく公共を意識する、④いろんな技を磨く、という4つを挙げていただき、今日見たことをご近所にお話して行動に移して欲しい、とお話をいただきました。

参加者からは、「たくさんのヒントがあった、他のまちも歩いてみたい」とご意見をいただきました。

詳しくは都市整備室のHPに掲載しています。是非ご覧下さい!



みなさんの景観まちづくりを支援しています！

市では、地域のみなさんが一緒になって取り組む「景観まちづくり活動」に対して、必要な経費の一部を補助しています。前号でもお伝えしましたが、今年度支給を決定した2団体の活動を簡単にご紹介します。

活動団体スタート支援コース

- OPH 郷の会自治会

花壇づくりグレードアップ事業

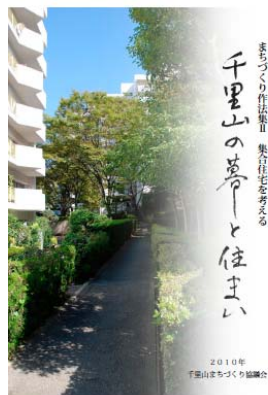


マンションの敷地内に整備された、阪急南千里駅へつながるオープンな遊歩道沿いに、住民で管理をしている花壇があります。今は個人で花壇を手入れしていますが、補助金の支給をきっかけにみなさんで話し合いをしながら、お花の種類や、植え方に統一感をもたせたり、花つみ会などのイベントを行っていく予定で、住民同士のつながりを高め、遊歩道を通る人たちや地域に喜ばれる景観まちづくりを進め、周辺地域への波及効果も期待される事業です。今後は、専門家の意見も聴きながら、花壇づくりから景観まちづくり活動団体のスタートに向けて準備を進めていきます。

まちのルールづくり支援コース

- 千里山まちづくり協議会

まちづくり作法集作成と地域の景観保全活動



協議会では、4年前に作成した「まちづくり作法集」を「戸建住宅編」と位置付け、昨年度から、「まちづくり作法集 Part2」として「集合住宅編」の作成に向けて、地元住民に対するワークショップなどを開催。今年度は、内容も固まり、冊子の印刷と、広報・周知のため、12月に完成披露フォーラムを行いました。千里山地域の景観に対する意識の向上や景観保全を目指し、「まちづくり作法集 Part2」の更なる普及を目指すとともに、行く行くは、景観協定の締結や景観形成地区の指定を提案していく予定です。

平成23年度景観まちづくり活動補助金

平成23年度も2つのコースで募集します。

募集期間：4月1日から5月31日まで

- 活動団体スタート支援コース
- まちのルールづくり支援コース

詳しくは都市整備室のHPをご覧ください。

景観アドバイザー会議、開催中。

市が景観の助言指導をするときに、専門家（景観アドバイザー）からアドバイスを受けています。

今回は、会議以外に市民などから相談を受け、直接現地に専門家が出向きお話をする「景観アドバイザー派遣」の様子を中心にご紹介します。



千里山まちづくり協議会に景観アドバイザーを派遣しました。

「作法集と千里山を語る会」12月11日(土)千里山会館

市の景観まちづくり活動補助金の支給を受け、2年にわたり企画制作された、「まちづくり作法集 Part2」の完成披露を兼ねて開催され、吹田市景観アドバイザーの若本和仁さんに出向いていただきました。

制作プロジェクト・メンバーの代表者から、企画意図とその内容が詳しく解説され、続いて市の景観担当者から、吹田市の景観まちづくりについての経緯や取り組みなどについて紹介をしました。後半に、若本先生からの提案で、まちづくり作法集 Part2をどのように多くの方達に見て頂き、千里山ひいては吹田市の景観や住環境に、主体的に関心を持ってもらえるかというテーマも話し合われ、協力して下さるお店の情報やWEBでの広報などいろんなアイデアが寄せられました。



例えば友達が
「いいところだね」と
心から言ってくれる。
景観まちづくりが目指すのは
そんなまち。
みんなで協力し、
実現していきましょう。



わかもと 和仁さん



大阪大学大学院工学研究科
准教授

景観アドバイザー派遣

随時受け付けています！

地域のみなさんが景観からのまちづくりを進める上で、「専門家の意見が聞きたい」、「まちづくりの進め方がわからない」など、お悩みの場合、景観アドバイザーを派遣します。申込要件など詳しくはお問い合わせください。

まちのことなら
何でも知ってる!?

かん
親タロー先生の
まちなみ日記♪

吹田市内には、昔ながらの建物がある歴史的なまちなみや、大学があって学生でにぎわうまちなみなど、特徴あるまちなみがたくさんあるよ。あなたが住んでいるまちなみはどんな特徴があるかな？まちをあるいて探してみよう！

